



JAPAN ●

Saber championship2024

YAMAGUCHI フェンシング 選手権大会

サーブルランキングマッチ

要 項

- 【主 催】 山口県フェンシング協会、周南市フェンシング協会
- 【協 力】 周南公立大学、柳井学園高等学校、柳井市フェンシング協会
- 【後 援】 (公社) 日本フェンシング協会、周南市、周南市教育委員会
株式会社A L E T A
- 【特別協賛】 株式会社アドグリーン



【期 日】 2024年8月10日（土）～8月12日（月）

【会 場】 ゼオンアリーナ周南 総合スポーツセンター
山口県周南市大字徳山 10427 TEL : 0834-28-8311

【種 目】 ミニム・カデ・ジュニア・シニアサーブルの個人戦

【日 程】 8月10日（土）

シニア男子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)
ミニム男子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)
カデ女子	15:00 試合開始 (13:30 最終コール)

8月11日（日）

シニア女子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)
ミニム女子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)
カデ男子	15:00 試合開始 (13:30 最終コール)

8月12日（月）

ジュニア男子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)
ジュニア女子	9:00 試合開始 (8:30 最終コール)

※スーパーシード（シニア）は、10時よりコール開始予定。

※カデ男女は試合が早まる場合があります。ご注意ください。

※試合会場は全日程8時に開館を予定。また、メインアリーナ内への入場は受付で管理し、試合が行われるカテゴリーの選手・コーチ以外の入場を許可しないものとする。（館内フロア・観覧席への入場は可）

【試合規則】 以下を除き FIE 試合規則に準ずる。用具検査は主審がピスト上で行う。

FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具（武器－用具－衣服） 「選手の責務 t 20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

※選手の用具（武器 - 用具 - 衣服）について、要項別紙資料を参照のこと。

【競技方法】 全カテゴリーともにプール戦およびエリミネーション・ディレクト。
但し、参加人員により試合方法を変更することがあります。
スーパーシードについては、シニアの部のみ。ただし、参加人数によりカデ・ジュニアの部においても主催者側の判断で実施する場合がありますことを予めご了承ください。スーパーシード選手の最終コール時間は、参加人数が確定した後に別途掲示いたします。

【参加資格】 2024年度日本フェンシング協会に個人登録済みの者で、以下の条件を満たす者。

○ミニムの部 2024年12月31日の地点で14歳未満の者。

○カデの部 2024年12月31日の地点で13歳以上、17歳未満の者。

○ジュニアの部 2024年12月31日の地点で17歳以上20歳未満の者。

○シニアの部 2024年12月31日の地点でカデ区分の年齢以上の者。

※各上位カテゴリーへの参加を認める。(ミニムの部出場選手がシニアへの出場は除く) その場合、用具等の規定は出場カテゴリーに準ずる。

※怪我等に備え、必ず傷害保険等に加入しておくこと。(各自加入)

【表彰】 1～3位には、メダルまたは賞状を授与する。

【参加料】 1種目 9,000円

※申し込み後(参加料入金後)に出場を辞退される場合の返金は致しかねますので、ご注意ください。

※災害や感染症拡大等の理由により、大会開催を中止する場合があります。大会開催が中止となった場合は、後日参加費を返金致します。ただし、返金にかかる振込手数料は、大会参加費より控除させていただくことを予めご了承ください。

【申込方法】 2024年6月21日(金)～7月5日(金)の間に、別紙申込み書より必要事項を記入の上、メールにて送付し、申込みを完了させておくこと。
※大会参加料は申込み期限内に別紙振込先へ納めておくこと。
(期限内に未入金の場合は、エントリーを取り消すことがあります。)

【その他】 観戦される方は2階の観客席をご利用ください。

大会申込み期日を過ぎてのエントリーは受付できません。

※ただし、7月20日までに参加費に加え一種目5,000円の修正手数料を支払えば追加エントリーとして認めるものとします。

【問合せ先】 問い合わせは下記アドレス（大会事務局）までご連絡ください。

Mail : shuunan_fencing@ymail.ne.jp

選手の用具（武器 - 用具 - 衣服）について

大会開催における安全基準資料として以下のことに留意し試合に臨むこととする。

2010. 6. 13 付け 競技における事故防止・安全管理について

【ジュニア・カデの部】

- ① ユニホーム上下 350N
- ② FIE 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
- ③ FIE 公認マーク付きマスク 1600N

【ミニムの部】

F I E 試合規則を準用するのが望ましいが、この時期の選手は身体等の成長が著しく変化することを鑑み、最低限、F I E 公認マーク付きの 800N 半袖付・プロテクターを着用することを義務づける。

2018. 7. 11 付け 胸部保護具及びマスクに関する規則について

- ① 胸部保護具(チェストプロテクター/メタル製や硬い素材製)の着用について。
m25-4 ジャケット
- ② マスクの着用について(二重の安全確保システム) m25-7 マスク
 - a. メタル・タング付きマスク
 - b. メタル・タングを伴わないマスク

2019. 9. 11 付け 電気サーブル用グローブに関する規定について

- ① FIE 公認サーブルグローブ・カブ付き (一体型)
- ② FIE 公認サーブルグローブ・カブなし+電気サーブル用カブ (分離型)

2019. 12. 19 付け 2020年度ミニム大会の変更点

2020年度小中学生全国大会において、下記の用具等について変更点が通知されているので順守のこと。

- ① マスク・チェストプロテクター・電気サーブル用グローブについて
- ② 安全管理について

(1) F I E 競技規定(t)

選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t. 20)。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t. 112)。

※ルール・審判委員会 2018年9月6日付「胸部保護具他に関する規則適用について」

- ・2019年9月10日付「電気サーブル用グローブの規則適用について」
- ・2021年12月2日付「FIE 用具規定(m)の変更に伴う大会の適用について(補足)」に準ずる。

対戦無意欲（ノン・コンバティビテ）の適用について（2023年1月20日）付けのルールを適用する。その他、日本協会競技規則に準ずる。

[対戦無意欲（ノン・コンバティビテ）の適用について（fencing-jpn.jp）](https://www.fencing-jpn.jp)参照

プール戦、エリミナション・ディレクトでベンチにて試合を撮影する場合はスタンド等で固定してお願い致します。通信機器の使用禁止は選手のみならず、コーチにも及ぶものとなります。「違反と罰則の第4グループ4.1」に該当するものとなります。

以上